

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	OLD SCHOOL 2	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	SEIJI/FUMI/ATSUSHI	実務経験の有無・職種	有・プロダンサー		
<b>学習目的</b>					
この科目ではOLD SCHOOLを代表するダンスジャンルであるブレイクダンス、ロックダンスポップ、それぞれのジャンルの基本ステップや体の動きをレッスンを通して修得します。基礎となるステップや技、コンビネーションの習得と共に、ソウルダンスからの流れをくむグループや音楽理解力を身に付けます。Lockin、Popに関しては修了公演リハーサルを通して高度なコンビネーションを使った作品を作ります。					
<b>到達目標</b>					
この科目ではHIP HOPのルーツともなるOLD SCHOOLの基礎を中心に学びます。表現の幅を広げストリートダンスへの理解を深め、ロックンではキレやグループ、ポップでは高度なアイソレーション力、ブレイキンではフロアを使った動きの習得を目指します。また基礎動作を応用したロックダンス、ポップの振付を踊れるようになる事を目標とします。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	この科目ではブレイクダンス、ロックダンス、ポップの基礎的な動きを覚えます。ストリートダンスに必要なアイソレーションやリズムトレーニングを修得したうえで基礎ステップや体の使い方を学びます。その為毎レッスン十分な基礎練習をしたうえで、技、コンビネーションへの取り組みを行います。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ。振り付けを自主練習して実習に臨む事。発表会リハーサルはプロフェッショナルダンス1でも行います。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表表 (口頭・演技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画 (1回～15回)</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ATSUSHI応用①	ATSUSHI Pop 表現力を促すためのコンビネーション			
2回	ATSUSHI応用②	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け			
3回	ATSUSHI応用③	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け+ルーティーン			
4回	SEIJI 連続コンビネーション①	SEIJI先生 Lock 表現力を促すための振付け+ルーティーン+コンビネーション			
5回	SEIJI 連続コンビネーション②	SEIJI先生 Lock 複数のコンビネーション			
6回	SEIJI 連続コンビネーション③	SEIJI先生 Lock 複数のコンビネーションを連続して実践できるようになる			
7回	ATSUSHI 連続コンビネーション①	ATSUSHI Pop 表現力を促すための振付け+ルーティーン+コンビネーション			
8回	ATSUSHI 連続コンビネーション②	ATSUSHI Pop 複数のコンビネーション			
9回	ATSUSHI 連続コンビネーション③	ATSUSHI Pop複数のコンビネーションを連続して実践できるようになる			
10回	修了公演 振付①	実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パート			
11回	修了公演 振付②	実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パート			
12回	修了公演 振付③	実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パート			
13回	修了公演 振付④	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 前半パート+ソロ及びユニゾンなどのパート			
14回	修了公演 振付⑤	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 中盤パート+ソロ及びユニゾンなどのパート			
15回	修了公演 振付⑥	実習班ごとに公演用の振付+構成を付ける 後半パート+全体構成確認			